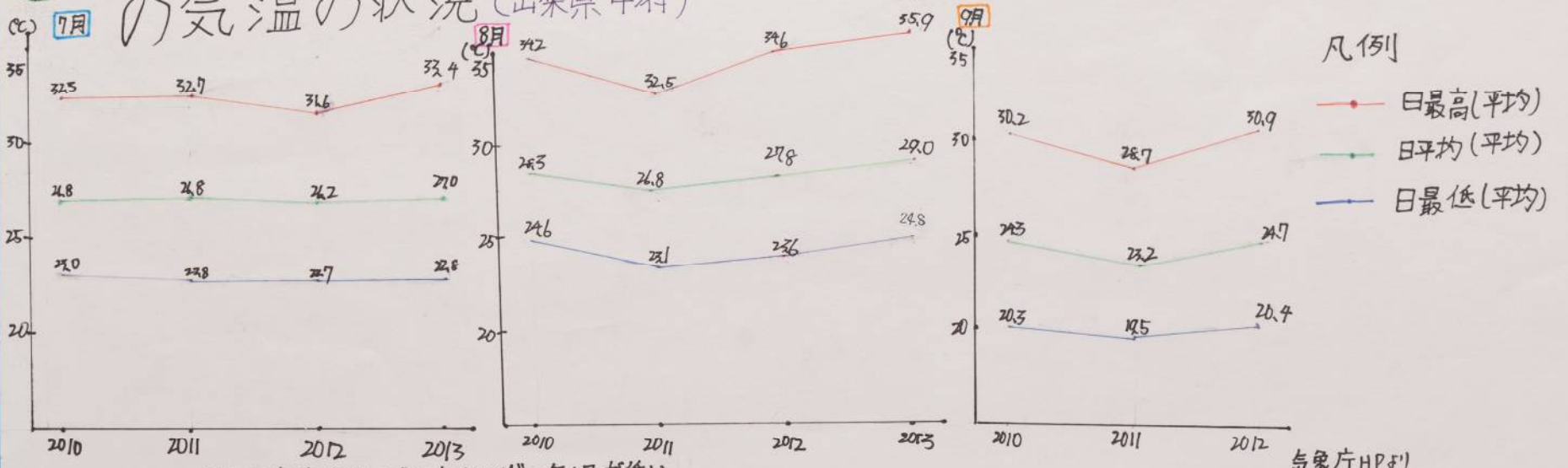


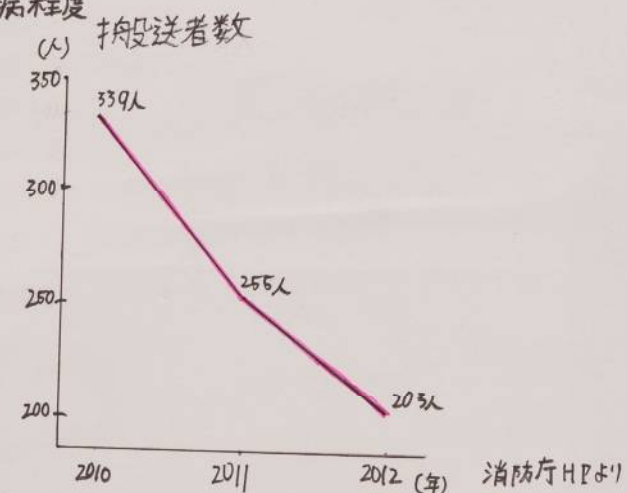
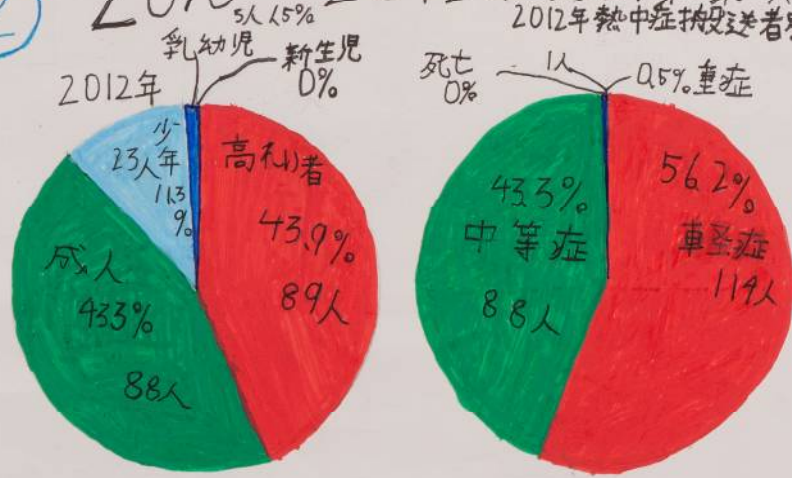
熱中症の搬送人員

① 夏期789月のこの4年間 2010、2011、2012、2013 (8月25日現在) の気温の状況 (山梨県甲府)



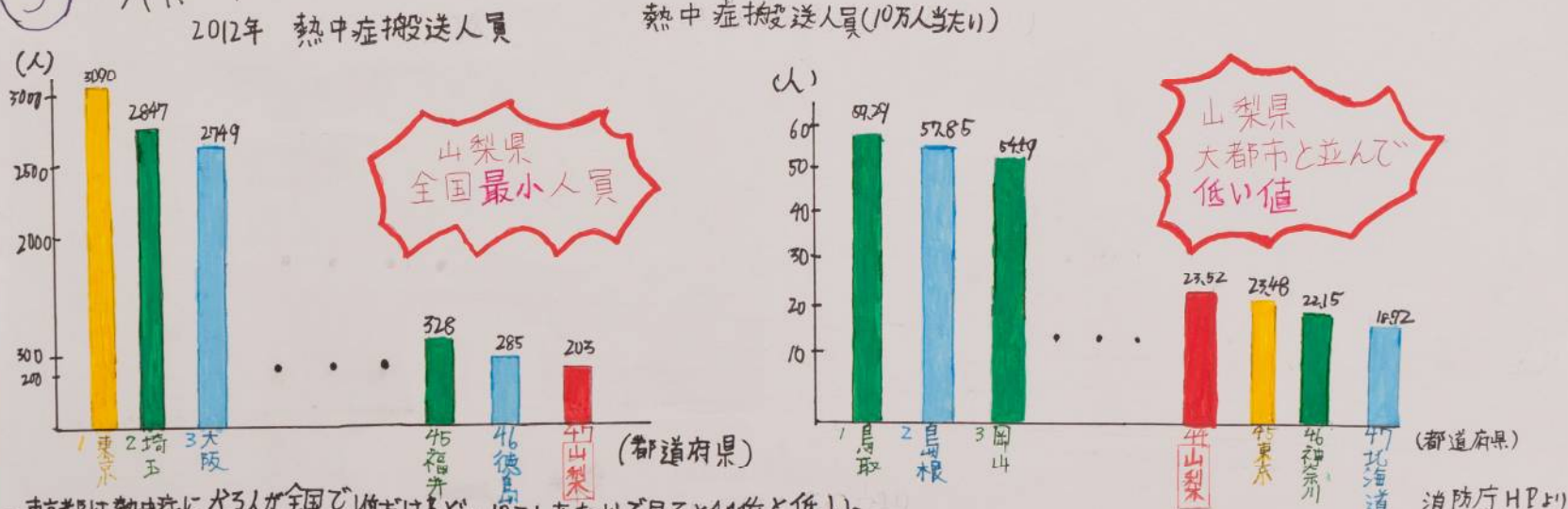
○ 2011年は8月と9月の両方で2010年、2012年と比べて気温が低い。
 ○ 2013年はどのグラフも2010、2011、2012年を上回っている。

② 2010~2012年の山梨県熱中症による救急搬送状況



○ 搬送者数は3年間で136人少なくなっている。
 ○ 傷病程度は軽い症状になるに連れ多くなっている。
 ○ 高齢者に熱中症が多く新生児はいない。

③ 熱中症搬送人員 2012年7~9月



○ 東京都は熱中症になる人が全国で1位だけれど、10万人あたりで見ると44位と低い。
 ○ 山梨県は熱中症搬送人員が全国で一番少ない。

まとめ

2012年は2011年に比べて平均気温が高いが熱中症にがた人は2011年の方が多かった。
 山梨県は気温が高いけれど熱中症になる人は全国に比べて少ない。
 つまり、山梨県民はこのグラフから見る限り熱中症になりづらいということが読み取れる。